

子どもの自立・就職に向けて  
親ができることを一緒に考えてみませんか？

参加無料

# ～保護者セミナー～

開催日時

**11月25日(土)**

時間：13:30～16:00

会場：福井県社会福祉センター（福井市光陽2-3-22）



臨床心理士 臨床発達心理士

講師：千崎 愛（せんざき あい）氏

テーマ：「自分も子どもも大切に、  
思いを伝えよう！」

ーこれだけは押さえない3つのポイントー

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

対象：無職のお子さんを持つご家族の方

定員：20名（事前にサポステふくいまで申し込み下さい）

## 【講師紹介】

自治体の相談窓口を中心に、心の専門家として悩みを抱えている方へのカウンセリングに携わり、スクールカウンセラーや病院の小児科外来などで子どもの育ちを支援する活動にも力を注いでいます。

日時：平成29年9月16日(土) **9月開催のセミナーレポート**

テーマ：「抑圧された感情・秘められた思い」

～真っ直ぐ出せない感情、時に曲がって・時に逆転して～

講師：前敦賀短期大学教授 龍谿 乗峰氏



私たちは、無意識のうちにさまざまな情動から感情や思考、態度、行動、関係などに大きな影響を受けています。特に、家族関係のなかで起こる情動（愛着、対抗心、葛藤、嫌悪など）は無意識に働き、関係性が近いことで、コントロールすることは、なお困難になります。先生は、これまで関わったケースから、ある青年が自分の居場所になる部屋を、家族全員が関わって部屋替えと模様替えをしたことで、本人の自律性が促され、家族関係の中のコンプレックスから解き放たれ、自立した話をされました。

セミナー後半では、参加者の方から、「働き始めても、半年勤めるとすぐ辞める。その繰り返し。次辞めた場合、親はどういう風に関わればいいのか。」という質問に対し、先生は「今の仕事を選んだのは自分。本人がした選択を尊重することが大切」と答えられました。自律する条件には、「自己選択」、「自己決定」、「自己責任」があること。家族は、こうした本人の選択や決定を肯定的にとらえ、支援することの大切さを話されました。

サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働で若年無業者の方の職業的自立支援を行っています。

ふくい若者サポートステーション（サポステふくい）

福井市光陽2丁目3-22 TEL：0776-21-0311

（受付時間 月～金 9:00～17:00） E-mail: info@fukui-yss.com